

■平成27年度執行目標（達成状況） 生活環境部

部局	課・室	番号	執行目標項目	執行目標の内容	達成状況	主な成果・課題・今後の方向性等	項目 (単位)	根拠計画 等	H27 実績値	H27 目標値
生活環境部	市民年金課	1	個人番号カード交付の円滑な推進	社会保障・税番号制度の個人番号については、平成27年10月に付番が行われた番号を市民に通知し、平成28年1月から申請者に個人番号カードを交付するが、スムーズな交付処理に努める。	概ね達成	通知カードの返戻者に普通郵便で勸奨通知を送付（1,361通）。そのうち3月末で1,026通を交付した。今後も順次在住確認等行う。また、個人番号カードについては、多数の方が申請されており、順次、J-LISから市役所にカードが郵送されている。3月末現在で4,892枚を受領。交付案内を1,396枚分郵送済で、内665枚が交付済である。				
生活環境部	市民年金課	2	コンビニ交付で戸籍謄抄本の交付についての検討	コンビニ交付で戸籍謄抄本の交付を行えるよう検討を進める。	一部未達成・成果小	コンビニ交付で戸籍謄抄本の交付を行えるよう、先進地の状況把握を行うため調査を行ったが、個人番号カードによりコンビニ交付を実施し、戸籍関係書類も対象としている自治体が現在のところ極めて少数であることから、今後も引き続き調査検討を行う。				
生活環境部	市民年金課	3	事前登録型本人通知制度の推進	事前登録型本人通知制度をより一層周知することにより、更なる人権保護に努めると共に個人の権利の侵害防止を図る。	概ね達成	当制度について、今まで以上に職員にも周知を図り、多数の登録者数の増加が図れ、制度の目的の1つである抑止効果に努めることが出来るものである。また、西部出張所を申請受付窓口として追加したことにより、更に登録者数の増加が図れるよう改善を行った。（平成27年度未登録者数405名）				
生活環境部	人権推進課	1	サークルの自立と福祉会館まつりの見直し	隔年ごとに実施している「福祉会館まつり」を、行政主体の開催からサークル主体の開催に変えていくことにより、女性センターサークル会員の自立を促すとともに男女共同参画の更なる推進を図る。次回の平成28年度の開催に向けて今年度からサークルの組織化を進め、自主開催に向けて取り組む。また、事業名についても検討を加えていく。	一部未達成・成果小	サークルの自立を促し、女性の活躍の場を提供する女性センターでの催しであることから、従来の「福祉会館まつり」から「女性センターまつり」に変更し、取り組むものとする。また、行政主導型ではなく、サークルの自主運営となるよう方向付けを行っていく。				
生活環境部	まち美化推進課	1	新墓地整備事業	開発に伴う人口増の影響により、慢性化する墓地不足に対応するため、平成8年1月の新墓地整備計画以来、約20年間の課題であった取組みの実現を目指す。平成27年度造成工事の着手、平成28年度利用募集開始予定である。	概ね達成	一般墓地437区画、合葬墓地4,000体規模の墓地確保ができた。今後、募集要項や利用手引きなど整備し、広く市民に周知を図る予定である。特に、合葬墓地については、全国的に事例も少なく、現場において詳細な調整をしながら最終方針を導くため相応の時間を要し、結果として全体的な工期に影響したことから、一部繰越事業とすることとなった。				
生活環境部	まち美化推進課	2	ふれあい収集事業	高齢者世帯等であって、自力でゴミを排出することが困難であり、親族、近隣在住者等の協力を得ることが困難な後継者等の負担を緩和するために新たなゴミ収集サービスに取り組む。	優秀に達成（困難事項・成果大等）	制度導入初年度において、12件の申請を受け付けた。今後とも福祉部局と連携し、市民の需要に応じていくこととする。				
生活環境部	まち美化推進課	3	ごみ減量等の推進施策の検討	本市における家庭系ごみ減量施策を更に進めるため、ごみの有料化も含め、望ましい減量施策の検討を行う。	概ね達成	更なる家庭系ごみ減量を促進するための検討方針（案）の作成及びパブリックコメントを実施した。今後、市廃棄物減量等推進審議会において検討課題の一つでもあるごみ有料化の必要性について審議を願い、最終的な施策のとりまとめにつなげていくこととする。		ごみ減量推進計画		
生活環境部	クリーンセンター建設推進室	1	クリーンセンター建設・稼働に向けた諸準備	クリーンセンターの早期建設・稼働に向けて、これまでの経過を踏まえ、地元住民はもとより、市民の理解と協力が得られるよう努めるとともに、本年度においては、主に次の項目に取り組む。 ・敷地造成工事を完成させる。 ・クリーンセンター施設（プラント・建築物）の実設計を進め、起工準備を進める。 ・クリーンセンターの名称選定を行う。	優秀に達成（困難事項・成果大等）	執行目標に掲げた3項目について、すべて達成した。また、執行目標に加えて、これまで実施できなかった鹿背山区対象の先進地視察について3月に取り組んだ。なお、施工者と調整して、平成28年3月30日に安全祈願祭を挙行し、本事業の大きな節目となった。今後、建築確認済証が交付され次第、速やかに着工できるよう諸準備を進めるとともに、計画的な施設整備及び施設稼働に向けた諸課題に引き続き取り組むこととする。				